

株主メモ

事業年度 毎年4月1日～翌年3月31日
剰余金の配当基準日 3月31日
定時株主総会 毎年6月下旬
単元株式数 1,000株
株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号（みずほ信託銀行株式会社）

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問い合わせ先	お取引の証券会社になります。	フリーダイヤル 0120-228-324 (土・日・祝日を除く9:00～17:00)
お取扱店		みずほ信託銀行株式会社 本店および全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本店および全国各支店 プラネットブース（みずほ銀行株式会社内の店舗）
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行 本店および全国各支店 みずほ銀行 本店および全国各支店 (みずほインベスターズ証券では取次のみとなります)	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。	単元未満の買取以外の株式売買は出来ません。

公告方法 電子公告（<http://www.furukawadenchi.co.jp/>）
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることが出来ない場合には、日本経済新聞に掲載する方法により行います。

○上場株式配当等の支払に関する通知書について
同封の配当金計算書は、租税特別措置法の規定に基づく支払通知書をかねております。
確定申告を行う際はその添付資料としてご使用いただくことが出来ます。
ただし、証券口座での配当金受け取りをご指定の株主様の場合、源泉徴収税額の計算は証券会社にて行われますので、確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社へご確認ください。

HOMEPAGEのご紹介

当社ホームページではIR情報をはじめとする、さまざまな情報をタイムリーにお届けしております。ぜひご覧ください。

<http://www.furukawadenchi.co.jp/>



古河電池株式会社
〒240-0006 横浜市保土ヶ谷区星川二丁目4番1号
TEL：(045) 336-5034

FB 古河電池株式会社

第77期 株主通信

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

株主の皆様へ／事業の概況

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、第77期（自平成23年4月1日 至平成24年3月31日）の事業概況をご報告申し上げます。

当期におけるわが国の経済は、東日本大震災からの復興の取り組みが進み、一部景気回復の兆しが見え始めてきたものの、欧州の財政不安や原油高騰の不安材料から、依然として先行き不透明な状況が続きました。

平成23年3月11日に発生しました東日本大震災により、当グループは少なからず被害を受けましたが、平成23年4月には操業、営業を開始することが出来ました。また、被災地の復興にお役立て頂けるように、平成23年7月および8月の自動車用電池の売上金の一部を日本赤十字社を通じて被災地へお届け致しましたが、引き続き、企業としての社会的責任を果たすべく協力していく所存です。

当業界においては、地球環境問題への対応から、

風力発電や太陽光発電を電力供給源として大量に取り入れたスマートグリッドが世界的に構築される見込みで、これに組み込まれるサイクルユース用の電池需要が見込まれます。

このような環境下で、当グループにおいては、環境対応車用電池の開発、スマートグリッドなどの環境ビジネスへの取り組みや産業用高安全リチウムイオン電池の開発等、蓄電ビジネスの取り組みを強化してまいりました。

当グループの売上高は前期比11億39百万円（2.6%）減の420億64百万円となりました。これは、主として第1四半期における自動車メーカーを中心とした減産の影響や中国向けのアルカリ電池の売上減少等によるものです。このうち海外売上高は、85億82百万円となり、売上全体の20.4%となりました。

損益面につきましては、鉛価格の下落やコストダウンおよび経費の圧縮に努めたものの、前述した売上高の減少による粗利益減少等により、営業

利益は24億94百万円（前期は営業利益33億85百万円）、経常利益は26億4百万円（前期は経常利益33億64百万円）となりました。

特別損益の主なものは、投資有価証券の売却益等で86百万円の特別利益を計上し、東日本大震災による修繕費等71百万円の特別損失を計上し、当期純利益は13億65百万円（前期は18億43百万円）となりました。

当社は、配当を継続的に行い、株主の皆様にご利益還元することを基本方針としており、当期の期末配当金につきましては、1株につき5円と致しました。

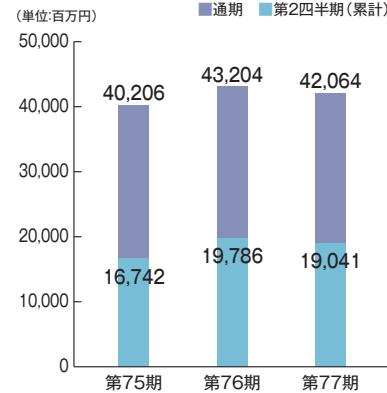
当グループでは引き続き、総力を結集して中期計画の目標達成に向けて事業の拡大および利益の増大を目指してまいりますので、引き続きご支援とご鞭撻をお願い申し上げます。

平成24年6月



代表取締役社長
徳山勝敏

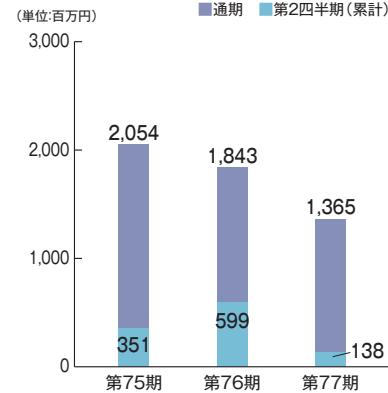
売上高



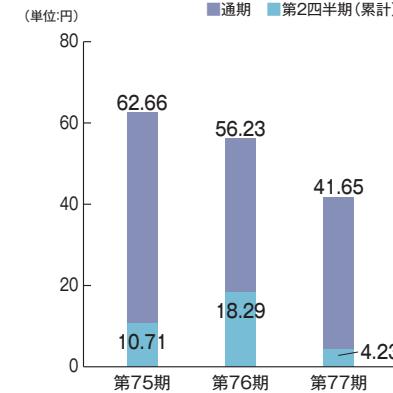
経常利益



当期純利益



1株当たり当期純利益



来期連結業績予想

売上高	44,000百万円
営業利益	2,900百万円
経常利益	3,000百万円
当期純利益	2,000百万円
1株当たり当期純利益	61円00銭

■連結貸借対照表(要旨) (平成24年3月31日現在)

(単位:百万円)

科目	金額
流動資産	16,163
固定資産	17,929
有形固定資産	14,044
無形固定資産	247
投資その他の資産	3,637
資産合計	34,093
流動負債	13,139
固定負債	10,329
負債合計	23,468
株主資本	10,174
資本金	1,640
資本剰余金	422
利益剰余金	8,118
自己株式	△ 6
その他の包括利益累計額	△ 3
その他有価証券評価差額金	359
繰延ヘッジ損益	△ 12
為替換算調整勘定	△ 350
少数株主持分	453
純資産合計	10,624
負債及び純資産合計	34,093

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

■連結損益計算書(要旨) (平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

(単位:百万円)

科目	金額
売上高	42,064
売上原価	31,277
売上総利益	10,787
販売費及び一般管理費	8,293
営業利益	2,494
営業外収益	286
営業外費用	175
経常利益	2,604
特別利益	86
特別損失	71
税金等調整前当期純利益	2,619
法人税、住民税及び事業税	1,240
法人税等調整額	△ 61
少数株主損益調整前当期純利益	1,441
少数株主利益	75
当期純利益	1,365

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

■連結株主資本等変動計算書 (平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

(単位:百万円)

	株主資本				株主資本合計	その他の包括利益累計額				少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式		その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
平成23年4月1日残高	1,640	422	6,917	△ 6	8,973	330	63	△ 171	222	501	9,697
連結会計年度中の変動額											
剰余金の配当			△ 163		△ 163						△ 163
当期純利益			1,365		1,365						1,365
自己株式の取得				△ 0	△ 0						△ 0
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)						28	△ 76	△ 179	△ 226	△ 47	△ 274
連結会計年度中の変動額合計	—	—	1,201	△ 0	1,201	28	△ 76	△ 179	△ 226	△ 47	927
平成24年3月31日残高	1,640	422	8,118	△ 6	10,174	359	△ 12	△ 350	△ 3	453	10,624

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

映画「はやぶさ 遥かなる帰還」 タイアップキャンペーン実施

2010年6月に地球帰還を果たした宇宙航空研究開発機構(JAXA)の小惑星探査機「はやぶさ」には、当社開発のリチウムイオンバッテリーが搭載されていました。燃料洩れ等のトラブルの影響により、バッテリー自体も致命的なダメージを受けたのですが、プロジェクト関係者の「あきらめない努力」により検証された再充電方法をもって奇跡的な復活を遂げ、大気圏再突入用カプセルの蓋を閉めることに成功し、小惑星イトカワのサンプルを無事地球に届けるという最終目的の一助となることになりました。当社は、この「はやぶさ」の功績を記念した映画「はやぶさ 遥かなる帰還」のプロジェクトサポートチームの一員となると共に、公開に合わせタイアップキャンペーンを実施しました。プレゼント企画に多くのご応募をいただき、改めて関心の大きさを実感した次第です。

今後、「はやぶさ」で培われた技術を民生用に応用し、より良い製品作りに生かしていきたいと考えています。



会社の概況 (平成24年3月31日現在)

商号	古河電池株式会社 (The Furukawa Battery Co.,Ltd.)
設立	昭和25年9月1日
資本金	1,640,000,000円
従業員	816名

主な事業内容

鉛蓄電池 自動車用電池、産業用電池、小形シール電池
 アルカリ蓄電池 密閉型電池、大型焼結式電池、ポケット式電池
 電源機器その他 整流器、無停電電源装置、その他

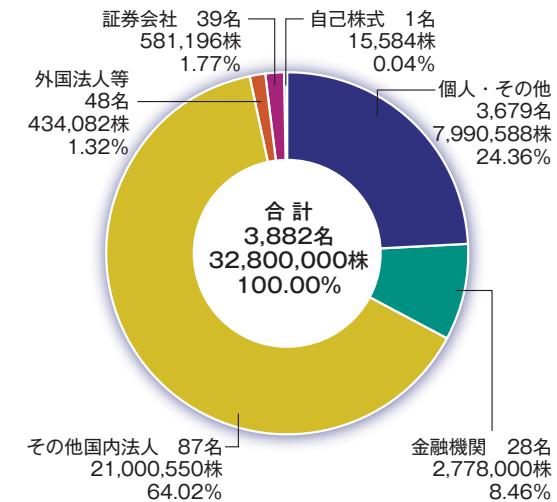
株式の状況 (平成24年3月31日現在)

発行可能株式総数	80,000,000株
発行済株式の総数	32,800,000株
株主数	3,882名
大株主	

株主名	当社への出資状況	
	持株数 (千株)	出資比率 (%)
古河電気工業株式会社	18,781	57.29
古河電池取引先持株会	579	1.77
トヨタ自動車株式会社	550	1.68
朝日生命保険相互会社	440	1.34
株式会社損害保険ジャパン	337	1.03

(注) 出資比率は自己株式を控除して計算しております。

◆株式分布状況



取締役、監査役および執行役員 (平成24年6月26日現在)

取締役社長(代表取締役)	徳山 勝敏
取締役副社長執行役員	白澤 徹
取締役専務執行役員	岩佐 聖一
取締役常務執行役員	和田 朗
取締役常務執行役員	石川 幸嗣
取締役執行役員	青木 敏光
取締役執行役員	小野 眞一
取締役執行役員	高久 繁
取締役(社外取締役)	中山 克志
監査役(常勤)	松永 隆
監査役(社外監査役)	深澤 直行
監査役(社外監査役)	津田 敬一
監査役(社外監査役)	柏木 隆宏
常務執行役員	藤野 隆幸
常務執行役員	織原 好一
執行役員	星野 耕一
執行役員	稲庭 克己
執行役員	小川 秀昭
執行役員	山本 浩一郎
執行役員	馬上 成典
執行役員	福原 滋

事業所 (平成24年6月26日現在)

本社	横浜市保土ヶ谷区星川二丁目4番1号 〒240-0006 電話(045)336-5034
東京事務所	東京都品川区上大崎四丁目5番37号 〒141-0021 電話(03)3492-2971
関西支店	大阪市北区堂島浜二丁目1番29号 〒530-0004 電話(06)6344-0017
中部支店	名古屋市東区東桜一丁目14番25号 〒461-0005 電話(052)973-0791
東北支店	仙台市青葉区国分町三丁目6番1号 〒980-0803 電話(022)224-1231
中国支店	広島市中区大手町二丁目11番2号 〒730-0051 電話(082)240-8001
九州支店	福岡市中央区渡辺通一丁目1番1号 〒810-0004 電話(092)762-8050
北海道支店	札幌市白石区菊水八条四丁目2番27号 〒003-0808 電話(011)842-2931
北陸支店	金沢市富樫二丁目2番12号 〒921-8171 電話(076)281-6651
四国支店	高松市寿町一丁目1番12号 〒760-0023 電話(087)811-5980
今市事業所	日光市荊沢字上原597番地 〒321-2336 電話(0288)22-3111
いわき事業所	いわき市常磐下船尾町杭出作23番6号 〒972-8501 電話(0246)43-0080



今市事業所

いわき事業所

(注) 中国支店は移転により、本年7月2日現在の所在地を記載しております。